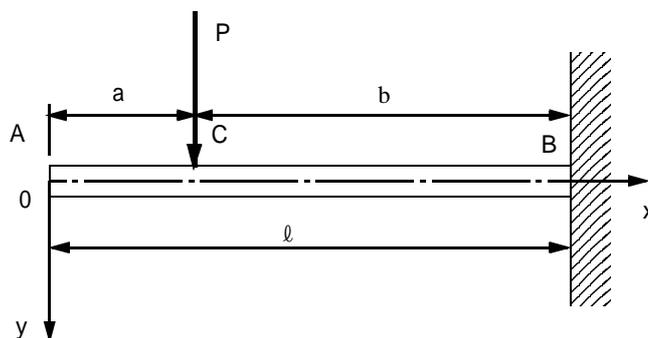


【6章の例題】

はりの中に荷重 P が作用する図の場合のたわみ曲線を求める。



【解】

曲げモーメント M_x は、

$$\begin{aligned} 0 < x < a \text{ の時} & \quad M_x = 0 \\ a < x < l \text{ の時} & \quad M_x = -P(x-a) \end{aligned}$$

となる。

A - C 間のはりの部分には、曲げモーメントは作用しないのではり自身は変形しないが、たわみは、C - B 間のたわみ角の式から得られる、 $x=a$ におけるたわみ角で決まり、直線的に生ずる。C - B 間のたわみの式から求めてみる。

式(6.34)のたわみの式から

$$EI \frac{d^2 y}{dx^2} = -M_x \text{ ----- (1)}$$

$$\therefore EI \frac{d^2 y}{dx^2} = P(x-a) \text{ ----- (2)}$$

となる。式(2)の両辺を1回積分する。

$$EI \frac{dy}{dx} = \frac{P(x-a)^2}{2} + C_1 \text{ ----- (3)}$$

さらに式(3)の両辺を積分する。

$$EI y = \frac{P(x-a)^3}{6} x^3 + C_1 x + C_2 \text{ ----- (4)}$$

B 点でたわみとたわみ角が0から

$$x = l \text{ で} \quad \theta = \frac{dy}{dx} = 0, \quad y = 0 \text{ ----- (5)}$$

となる。

式(3),(4)に代入する。

$$0 = \frac{P(\ell - a)^2}{2} + C_1$$

$$0 = \frac{P(\ell - a)^3}{6} + C_1\ell + C_2$$

整理すると C_1, C_2 は次式のように求められる。

$$C_1 = -\frac{P(\ell - a)^2}{2} \text{----- (6)}$$

$$C_2 = \frac{P(\ell - a)^2(2\ell + a)}{6} \text{----- (7)}$$

式(3),(4)に C_1, C_2 を整理すると

$$\begin{aligned} EI \frac{dy}{dx} &= \frac{P(x-a)^2}{2} - \frac{P(\ell-a)^2}{2} = \frac{P}{2} \{ (x-a)^2 - (\ell-a)^2 \} \\ &= \frac{P}{2} (x-\ell)(x+\ell-2a) \text{----- (8)} \end{aligned}$$

$$EIy = \frac{P(x-a)^3}{6} - \frac{P(\ell-a)^2}{2}x + \frac{P(\ell-a)^2(2\ell+a)}{6} \text{----- (9)}$$

が得られる。

$x=a$ において、たわみ y_A 、たわみ角 θ_A とすると、(8)式からたわみ角 θ_A は

$$\begin{aligned} EI\theta_A &= \frac{P}{2}(a-\ell)(a+\ell-2a) \\ \therefore \theta_A &= \frac{P(a-\ell)(\ell-a)}{2EI} = -\frac{P(\ell-a)^2}{2EI} \text{----- (10)} \end{aligned}$$

となり、たわみ y_A は

$$\begin{aligned} EIy_A &= \frac{P(a-a)^3}{6} - \frac{P(\ell-a)^2}{2}a + \frac{P(\ell-a)^2(2\ell+a)}{6} \\ \therefore y_A &= \frac{P(\ell-a)^3}{3EI} \text{----- (11)} \end{aligned}$$

となる。

$0 < x < a$ において、たわみの式を

$$y - y_A = \theta_A(x - a) \text{----- (12)}$$

とおくと、

$$\begin{aligned}
 y &= -\frac{P(\ell - a)^2}{2EI}(x - a) + \frac{P(\ell - a)^3}{3EI} \\
 &= -\frac{P(\ell - a)^2}{6EI}(3x - 2\ell + a) \quad \text{----- (13)}
 \end{aligned}$$

となる。

たわみの最大値 δ_{\max} は $x=0$ において生じ、

$$\delta_{\max} = \frac{P(\ell - a)^2(2\ell + a)}{6EI} \quad \text{----- (14)}$$

である。たわみ角は当然、 θ_A である。